



クラブ紹介

がんばってまわ!

狭山台中学校 陸上部



私たち陸上部には3年生30人、2年生22人、1年生44人の計96人が所属しています。旧東中学校と統合して部員が倍以上に増え、3人の顧問の先生に手厚く指導いただいています。

活動では厳しい練習も乗り越え、みんなで楽しい雰囲気を作っています。6月に行われた学校総合体育大会の市内予選では、目標の総合優勝を果たすことができました。秋に行われる新人戦でも総合優勝を目指し、体力の向上と技術を磨いていきます。

さやまの教育

元気な

さやまっ子



地域子ども教室「柏原子ども教室 はらっこ」

「はらっこ」は、「子ども達が心豊かにたくましく育ってほしい」と柏原小学校の児童を対象に、学校と地域・保護者が協力し、さまざまな遊びや体験を提供している教室です。



今年は結成5年めの夏休み特別企画として「ナイト・ツアー in 智光山」を7月24日(日)の夜に開催。子ども達と保護者、スタッフなど約150人が参加したこのイベントでは、目隠しをしてコウモリに扮した子どもが聴覚だけで人を捕まえるコウモリゲームや、暗闇歩きなど、視覚以外の感覚を使った体験をしました。森の中を懐中電灯なしで歩いてみると、明るいときには感じない森の香りまでも感じるなど、たくさんの新たな発見ができたようです。

端ぎれが可愛い金魚に大変身

7月7日(木) / 金魚のつるし飾り(リサイクルプラザ)

シジミの貝殻を着物の切れ端で包み、2つを縫い合わせると真ん丸の金魚ができていきます。金魚たちに糸を通して連ね、ビーズを飾ると完成です。



伝統の「火まつり」に飾ります

7月22日(金) / 風車作り(水富公民館)



地域の子も達か紙に模様を描き、風車を作りました。この風車は、8月21日の「広瀬の火まつり」に合わせて、根堀(水路)に並べ、まつりを盛り上げます。

27年度さやま市民大学地域ジャーナリスト養成講座

修了生がお届けします

さやま・レポート(子育て⑩)

幼児から小学生までを対象に、月に2回、月曜日の午後4時から楽しく遊ぶことができるのが、水野児童館の「放課GO」です。

ここでは、既製のおもちゃは使いません。集まった子ども達の年齢や希望に応じて、指導者が何種類かの遊びを提示してくれます。

取材当日に行われたのは、「新聞紙ペタンク」。まず、子ども達は新聞紙を丸めてテープを巻き、自分のボールを作りました。そして、ボールを的に転がすように投げて点数を競います。順位が読み上げられるたびに歓声が上がり拍手が起きて、とても楽しそうです。参加していた親子が、作ったボールを宝物のように持ち帰る姿が印象的でした。

小さいお子さんも、遊びに来ているお兄さんやお姉さんに声をかけられながら、一緒に楽しむことができます。



◆問合せ 水野児童館へ(水野891-4) ☎2958-7992 ◆開催日 毎月第2・3月曜日(8月はお休みです) ◆駐車場 40台

愛郷心が深まる夏祭り

7月16日(土) / 夏祭り(コート狭山台自治会、北上自治会)

大人から子どもまで参加して作り上げる自治会の夏祭り。祭りを支える人と参加する人が一体となり、地域の絆を深めます。祭りを楽しみに、久しぶりに地元に戻ってきた人も参加し、地域のひととの再会を喜ぶ姿も見られました。

「わっしょい、わっしょい」も達が一生涯懸命担ぎます(北上自治会)



屋台での触れ合いも楽しみの一つ(コート狭山台自治会)

自分たちの手で安心なまちに

7月10日(日) / 応急給水訓練(中原公園)

中原公園には、災害時に利用できる水道の緊急貯水槽が埋設されています。この日、地域の清掃活動に参加した約120名が、貯水槽から手動ポンプで水道水をくみ上げる訓練を実施。いざというときに助け合える関係づくりを進めています。



手動ポンプは3人1組で。子どもでも操作できます

ひとまち写真館 human Town Photo studio

あなたが写っていませんか? 広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

昆虫の世界へようこそ

7月16日(土)~9月25日(日) / ドキドキ昆虫冒険展(博物館)

カブトムシなどのおなじみの昆虫や、県内では絶滅してしまった蝶の一種クロシジミなど、昆虫の標本300点が並ぶ企画展。展示のほかにも、ダンボールの迷路や世界で一つだけの作品を作る工作コーナーなど、夏の博物館はイベントが盛りだくさんです。



見たことがない昆虫がいっぱい!

未来の「なでしこ」が熱戦を繰り広げました

7月16・17日(土・日) / 狭山七夕杯少女サッカー大会(柏原地区)

年に一度の七夕杯を競い、東京都や神奈川県など県外の9チームを含む女子小学生24チームが参加。暑さに負けず、元気いっぱいグラウンドを走り回る選手たちは、一つのボールに集中し、日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。



勝利を目指して果敢にゴールを狙います